



サンタクロースの市長さん、よい子たちにプレゼント

一、わたくしたちは だれにも親切にしましよう。
一、わたくしたちは 正しく時間を守りましょう。
一、わたくしたちは まちに縁を育てましよう。
一、わたくしたちは 公共物を大切にしましょう。
一、わたくしたちは 清潔な環境を作りましょう。

鳥取市民憲章

あわただしい歳の瀬が、おしつまつた十一月二十四日の深夜の町などを、わびしい姿の酔いどれが、"キイヨーシーコオノヨーリー"と、調子はずれの歌を口づさみながら、千鳥足で歩いて行く。クリスマスの歩んたるかも知らないで。家ではかわいい妻子が待ちくたびれていることだろうに……これは例年みかけるクリスマスイブのできごとだが。クリスマスが外国生れる行事であるにせよ、心あ

たたまるこのもの語りは、子どもたちの夢である。年中多忙の世の中だが、せめてこの夜ぐらいは、子どもたちの夢の中に生きてやりたいと思うのはまちがいだらうかな……

なにも大きなケーキをならべた豪華なパーティーをするのが夢だと言つのではない、せんべいで番茶を飲みなが、家族そろって語り合うそのふんい氣こそ、なものにもまさるパーティとなることだらう。

12月のこよみ

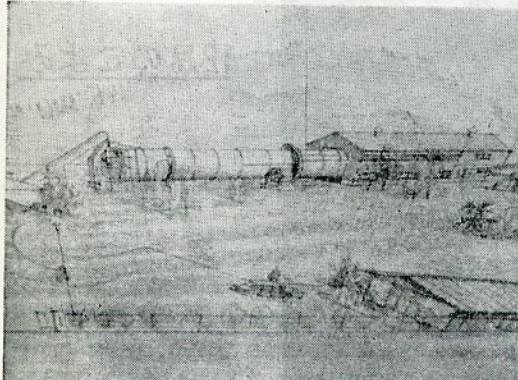
12月定例市議会	歳末たすけあい運動	あさしお号運転開始	日本海沿岸急行
中旬	月間	月間	1日
28日	◆ ◆ ◆ ◆		

- ★総合防火演習 2日
- ★4市公民館主事研修大会 (砂丘荘) 7、8日
- ★納税貯蓄組合報償金交付 10日
- ★成人病検診 (美保地区) 上旬
- ★身障者、精薄者ケース研究会 14、15日
- ★畜産技術指導者連絡協議会 中旬
- ★そさい指導者協議会 中旬
- ★農業委員定期大会 中旬
- ★駅南地区整理審議会 中旬
- ★公・私立保育所などクリスマス慰問 (市長 助役 収入役ほか) 24日
- ★民生児童委員研修会 18日
- ★青年大学閉講式 23日
- ★年末防火警戒 28~31日
- ★工業調査 31日

子どもの夢を大切に

1964年のおもなできごと

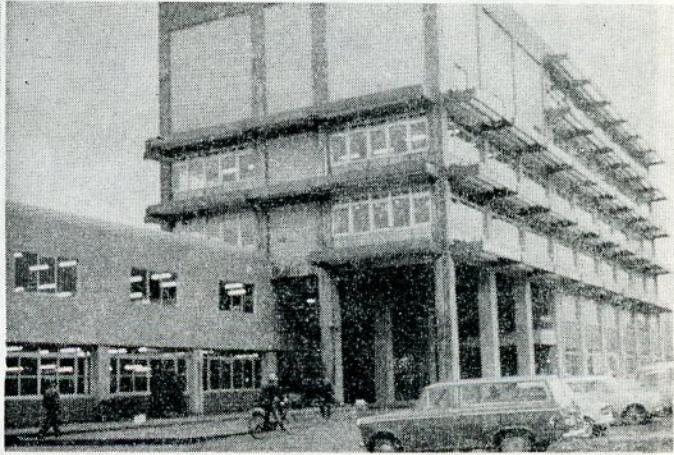
昭和39年の歴史もおわろうとしています。鳥取市があゆんだこの1年は、いろいろなできごとがありました。このなかからおもな足あとを紙面にとどめて、伸びゆくわが郷土鳥取市の1ページをつづってみました。



完成予想図

コンポスト・プラントに着工 (じんかい高速たい肥化装置)

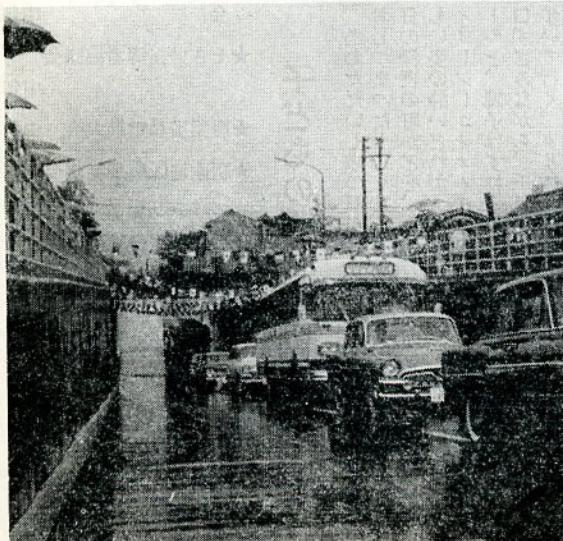
ゴミのない、環境のよい健康なまちをつくろうと、総工費九千三十万円をかけて市内香取地内(津九井)に山陰地方では初めてのコンポスト・プラントがつくられることになり来年四月の運転開始を目指して工事に取りかかった。このコンポスト・プラントが完成すると、今までゴミが一日二五トンしか焼却処理できなかったものが五〇トンは処理することができ、そのうえ不使用物といわれたゴミが有機肥料となり農業生産に大きく役だつことにあり、都市衛生と土壤改良の一石二鳥の効果が大きい。まさに健康都市を象徴する施設といえる。



待望久しかった市庁舎が完成

旧庁舎は大正11年5月に建築されたもので、当時ではブロック造り2階建のモダンなものであったにちがいない。ところがその後40年余りを過ぎた今日では、非能率的で、ときにはローソクを使はなくては事務ができるないような、暗い憂うつな建物となっていた。近代的な行政のセンターとして、住民に多くのサービスを必要とする今日では、この庁舎の改築が急がれていた。

今回新築落成した市庁舎は、とくにサービス部門に心をくばって設計されており、おいでになった市民の方々のご用件は、一箇所で処理できるよう配慮されている。



興南立体交差完成

一交通緩和と駅南振興に大きな役割一

ブルーの色にそまり、名称六メートルでこくらんは明るいメートル南側は一メートルと三・五メートル北側一・五メートル勾配4.4%高さ四・五メートルとなっており、歩道は北側一・五メートル南側は一メートルでこくらんは明るい。七月十五日にはこの大工事が完成を祝つて現地で竣工式が行なわれた、いまでは市街地の名所として、見物客も多い。この完成によつて駅南工業地帯の振興はもちろんのこと、樟鼻踏切附近の交通は緩和された。

昭和三十六年十一月から着工している吉方の立体交差が完成した。

この工事は總工

費一億四千百万

円をかけて鉄道

線路の下を掘り

下げつくつた

もので、延長一

九メートル、

勾配4.4%

高さ四・

五メートルとな

つており、歩道

は北側一・五メ

ートルと三・五メ

ートル南側は

一メートルでこ

くらんは明るい

。水銀灯八基が取りつけられ、橋の下には六基のけいこう灯もつけられて夜でも安全に通行できる。雨水の排水はポンプ室の二台のポンプで処理でき、五〇ミリまでの雨量は完全に排水できる。

美しく七つの島を浮べた
湖山池は造形の神が市民に
与えたいこいの場である。

市では今年度から五ヶ年計
画でこの池を都市公園に開
発するが、四月には高住に
ある公園に、ブロンズの像
ができた。

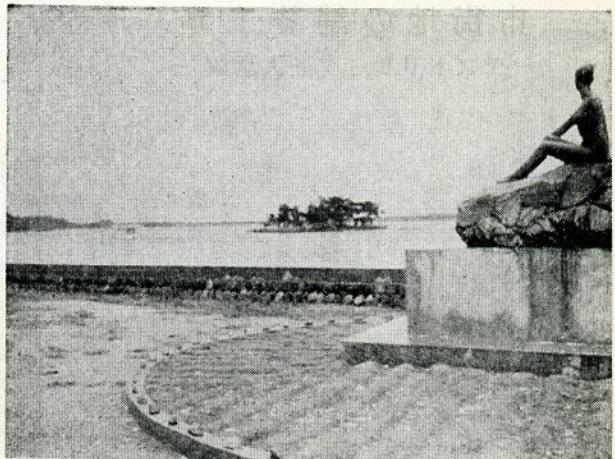
水の面に、姿を写して、そ

の美くしさにみとれている
さまは、まさに水の精でも
ある。この十月には湖山池

観光開発会社が約七百万円
でつくった双胴遊覧船「し
ろうさぎ」（八〇人乗）も

就航し、美くしい湖山池を
一周一時間でまわる快適な
島ぐめりができる。

湖山池を都市公園に — 今年度から五ヶ年計画 —

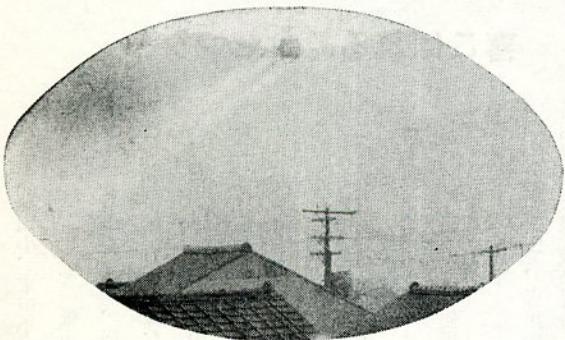


空から蚊やハエを撲滅

健康都市推進の一環として、町から蚊やハエ
をなくし、住みよい環境にしようと七・八月に
二回朝モヤをついて市街地の一四〇ヘクタ
ルにスミチオン粉剤一・五匁のもの）が撒布さ
れ大変好成績をあげた。

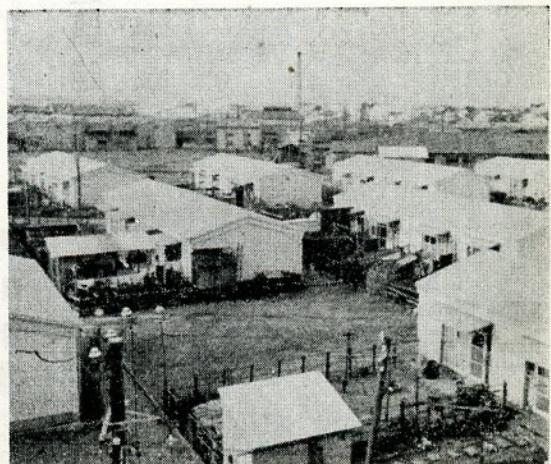
— ヘリコプターで殺虫 —

農業経営の近代化と合理化をはかるため七・
八月の二回に航空防除が行なわれた。防虫率九
〇%という大きな成果と。一〇アールあたり一
三〇人の省力となり、農家からよろこばれてい
る。

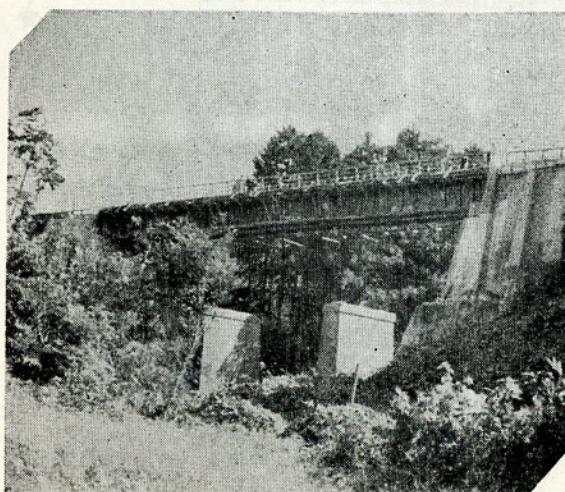


吉岡温泉から約一キロメートルの妙徳寺地内にある
妙義橋が十一月に完成した。

この橋は昭和三年に掛けられた古いもので、高さも
一六メートルもあるだけに危険であり、掛け替えが急
がれていた。この橋は工事費九〇〇万円で長さ三三メー
トル、巾四・五メートルの鋼橋（永久橋）で途中に
橋脚がなく、いわゆるワンスパンの橋でこうらんは、
コバルトブルー、けたが赤色で緑の杉林によく調和す
る。またこの橋は市内で一番高く一六メートルもあ
る。鳥取から鹿野間を、バスで六〇分で結ぶ重要な道
路のかけ橋として、大きな



妙義橋が生れかわった — 新橋・市場橋も完成 —



役割をもつているこのほかにも、新橋・鹿野橋も完成

し、木橋が次々と永久橋に掛け替えられて行く。

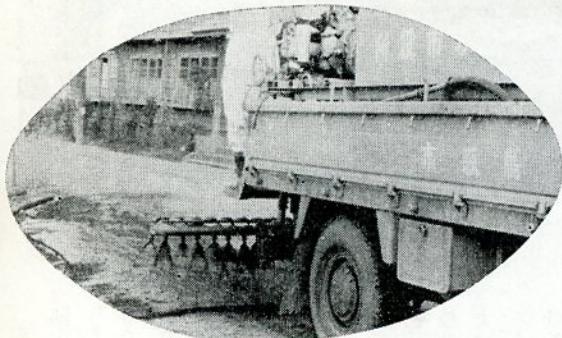
旭町にみごとな
ブロック住宅団地

旭町の市営住宅が昨年度
三八戸、引きつき本年十
月三三戸のりっぱなブロ
ック建築として生れかわっ
た。各戸にはテラスがあり
、炊事場には、ステンレス
張りの流し台、など設備さ
れ、なかなか気がくばられ
て、一口にいって文化
住宅といえよう。三九年度
中に三四戸、四〇年度に
は、七六戸も完成する予定
であり、文化住宅団地旭町
が誕生する日も遠くはない
でしょう。

市街地の舗装工事

— デストリビュータ大活躍 —

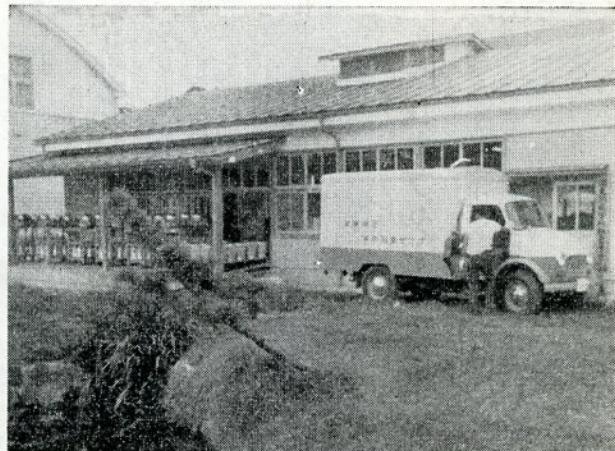
地方の発展
は道路から。
ほこりのたた
ない街づくり
に懸命のデス
トリビュータ
1。
驚くほどのス
ピードで舗装
が進められて
行く。



新市域の道路舗装

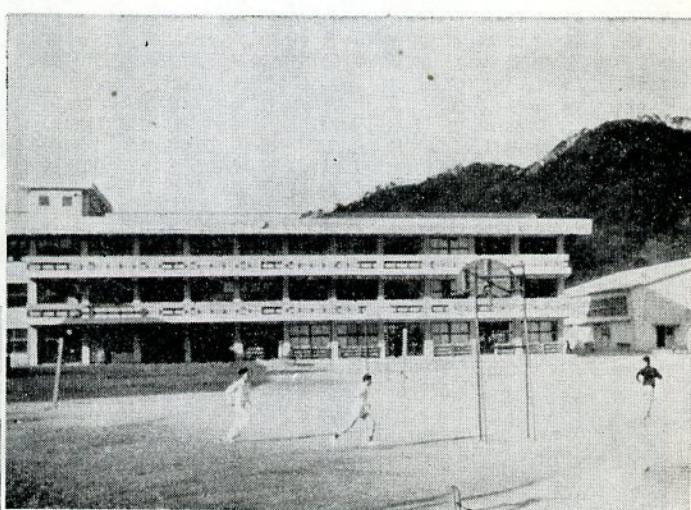
着々進む

健康都市の建設と谷
間のない市政の一環と
して、特にほこりのた
たないきれいな街や村
をつくるため、今年度
から新市農村部の道路
舗装三ヶ年計画がたて
られる。着々進められてい
る。
本年度は面積二〇、〇
〇〇平方メートル、全
延長八、三〇〇メートル



喜こばれる給食センター

セントターは、総工費三三五万円、木造平屋七四坪、二重ガマニ基、平ガマ六基、消防ガマ一基で、燃料も県下では珍らしいプロパンガスを使用している。給食は一回に二、五〇〇人分が可能で、専用の普通四輪車で各学校に運搬し大へんよろこばれている。



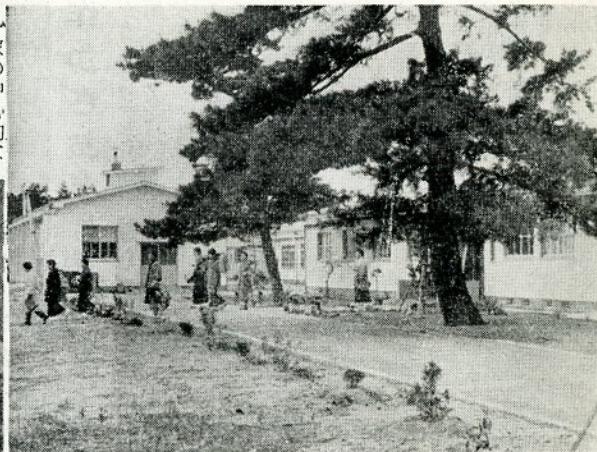
賀露小、湖山小、末恒小、湖東中の四校の給食を一箇所の給食センターで能率的、經濟的にしかもおいしくおこなうため、湖山町にある湖東中学校内につくったもので、このセントターは、総工費三三五万円、木造平屋七四坪、二重ガマニ基、平ガマ六基、消防ガマ一基で、燃料も県下では珍らしいプロパンガスを使用している。給食は一回に二、五〇〇人分が可能で、専用の普通四輪車で各学校に運搬し大へんよろこばれている。

今年は六つの
学校が建てな
された

市では老朽校舎を解消するため、年次計画にもとづいて市立小、中学校の改築を急いでいます。今年の一月から十二月までの間に北中、江山中、湖南中、日内体操場（屋内）の六つの学校がそれぞれわかった。この写真は昭和三十七年から三箇年計画で総工費五、六〇〇万円をかけて改築を急いでいる北中学校であり、でき上ると二、六一〇平方メートル（七九一坪）、一六教室の鉄筋三階建となる。市内中学校で一番古かったこの北中学校も、久松山のふところにいだかれた、モダンな校舎ができるのも間近のことだろう。

成人病の対策に万全 一各校区を巡回検診

一家の中心的な立場にある人々を、知らず知らずのうちに、むしばんでいる胃ガンや心臓病などいわゆる成人病をなくしようと、全国的にもめずらしい蓄放式間接撮影用X線装置の胃のレントゲン機械と心電計で、各校区の巡回検診をした。「はようわかつよかつた」、「これで安心した」と各地でよろこばれている。



市では、健 康都市推進の一環として、六月一日眼銀行（アイバシングク）を設立した。これは、目が見えないまま懸闇の世界で懸命に生きてこうと努力している人達に、再び光をあげようと、移植する眼を生前に「私は安心した」と各地区でよろこばれている。

※申込先は
鳥取市立病院眼球銀行気付（TEL二二六一）または鳥取市役所秘書企画課（TEL八一一二）



千人とし、一人一日の給水量も二三〇リットルから三〇〇リットルにして二万トンから二万九千四百トンに増やしている。また来年度の四十年には、全体工事が終り、全市の水庄がいまの1~2キロ程度のものから3キロ程度になり、「火災の時に水が出ない」といふことはなくなる。

眼球銀行ができた 一人でも多くの盲人に光を

湖山町大寺屋に新築されたこの敬生寮は総工費一千九百九十五万八千円、敷地六千三百二十一平方メートルに定員七十五名を収容できるコンクリートブロック造の平家建で昭和三十九年七月完成した。この敬生寮は松の緑にかこまれて、景勝の湖山池を望む美しい環境にあり、老後を楽しく、愉快にすごしていただけるものです。

**老人ホーム
敬生寮が
できた**

昭和四十二年を
目標に、全市街地
の下水道完備をめ
ざして工事が進め
られている。この
下水道はゆくゆく
丸山にある屎尿処理場（将来は終末
処理場）に直結され
衛生的に完全に
処理される。

**大型送水管
の敷設**

市では、一億八千万円を

つき込み夏季の水庄低下を
なくしようと直径六〇〇ミ
リもある大きな送水管を敷
設した。

この工事は昨年度から三ヶ
年計画で、叶水源池から上
町の配水池までの送水管を
大きなものに取りかえるも
ので、いままでの給水人口、八万八千人であったも
のを一万人増やして九万八
なった。

水洗便所の普及をめざして

かやハエのいい
い、そして肥だめ
のいらない家庭に
なるのも、そうさ
きのことではなく
なった。

